

平成30年度 第2回総合教育会議

平成30年11月26日
高梁市図書館4階多目的室

1

園における 特別支援教育の充実

学校教育課

2

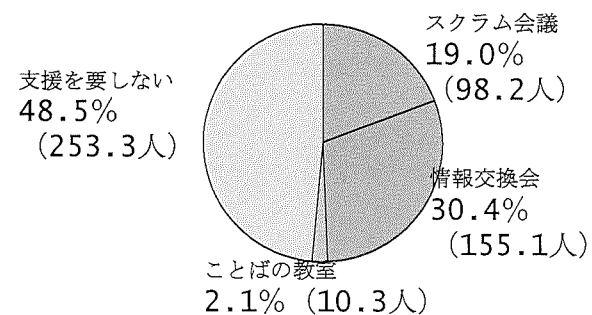
園の現状

○就学前指導係アドバイザー

⇒ 教育・保育の質の向上
教育・保育の均質化

3

要支援児の支援内容 (H29 3~5歳)



参考：H28 岡山県要支援児 幼稚園17.5 保育園20.2 (%)

4

現在の取組

- 園内研修の実施
- アドバイザーの助言
- スクラム会議,
情報交換会 開催
- 支援員25名配置

5

課題

- 研修ができにくい (公立・私立)
⇒人材育成が進みにくい
- 必要な支援・将来を見通した関わり
ができていないか

6

今後の取組

特別な支援を要する子どもたちに対する、効果的な教育・保育が実施できるよう市の方向性を定め、園の運営に生かすことを目的に

『高梁市就学前教育を考える会』
を開催

7

メンバー

- 橋本正巳教授 (くらしき作陽大学)
- 指導主事 (総合教育センター)
- 指導教諭 (健康の森学園支援学校)
- 市内各園代表 (公立・私立) と保護者
- 総合相談センター (療育・医療)
- 市内小学校代表
- 関係課 (健康づくり課・福祉課)
- 事務局 (こども未来課・学校教育課)

8

事業計画（案）1

- 研修事業①
- 内容 園への派遣による研修事業
 - 特別支援学校より
 - 療育機関より
- 目的 専門指導員が市内の園を巡回して行うことにより、各園の実態に応じた実地での研修、情報共有をスムーズに行うため

9

事業計画（案）2

- 研修事業②
- 内容 2部制、夜間・休日を利用した研修事業
- 目的 多くの職員の参加の下、障害特性など基礎的な内容について市内で共通理解するため

10

事業計画（案）3

- 相談事業
- 内容 カウンセラー等による相談事業
- 目的 親との関わり等、仕事上の悩みに対応するため

11

事業計画（案）4

- 職員配置事業
- 内容 特別支援に係る職員配置事業（モデル事業）
- 目的 現在のフリーの立場の職員が専属で、園児の個別対応や職員や保護者の相談に専門的に対応するため

12

事業計画（案）5

- 学級設置事業
- 内容 特別支援学級
自閉・情緒対応通級指導教室
- 目的 個々の特性に応じた教育を
より計画的に行うため。

13

成羽複合施設(仮称)の 建設について

社会教育課

14

1.施設位置



15

2.施設概要

1) 構造・規模

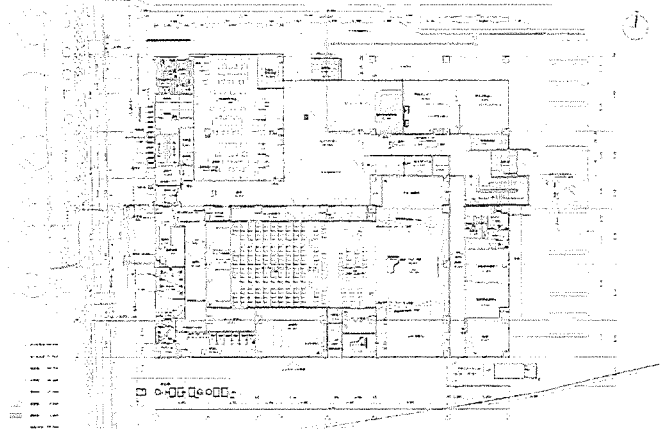
鉄筋コンクリート造 2階建 延床面積2,444㎡

2) 用途内訳

地域局 190㎡
公民館 240㎡、図書室 183㎡
ホール 734㎡
その他1,097㎡（観光案内、バス停機能も統合）

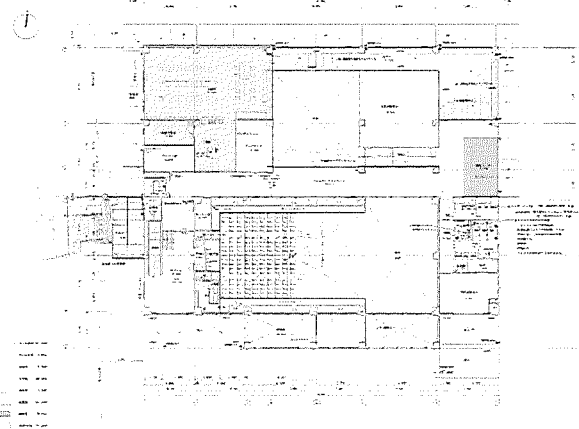
16

3.平面計画 (1階)



17

3.平面計画 (2階)



18

4.スケジュールの変更

項目	スケジュール (H30.1)		項目	スケジュール (H30.5)
建設工事	H30.12~H32.3	←	建設工事	H30.9~H31.12
外構工事	H32.4~H32.5		外構工事	H32.1~H32.2
施設オープン	H32.6		施設オープン	H32.3
こけら落とし	H32.8		こけら落とし	H32.5

※ 7月豪雨災害があり、業者選定手続の着手が3カ月ずれ込む
 10月：予備指名
 11月：本指名
 12月：入札、仮契約
 →教委、議会承認 →本契約、着工

19

5.周辺整備計画の変更

1) 場内道路の変更

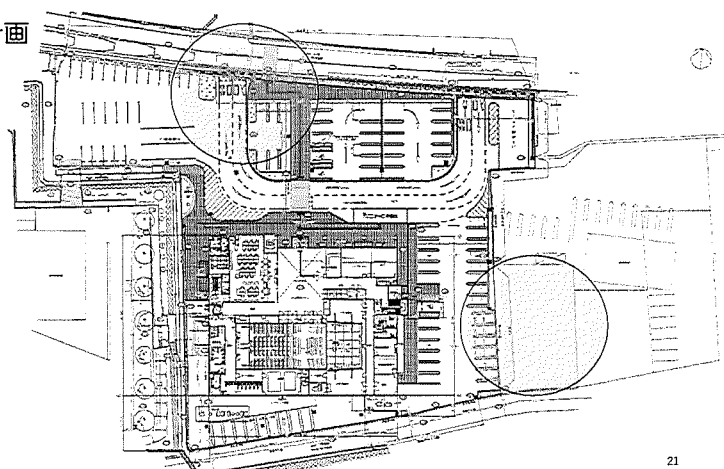
東側の国道からの引き込み線形を交差点に直交させ、併せて駐車場のレイアウトを変更。

2) 敷地の変更

借地の駐車場を解約し、セブンイレブんと相互協力で駐車場を確保。

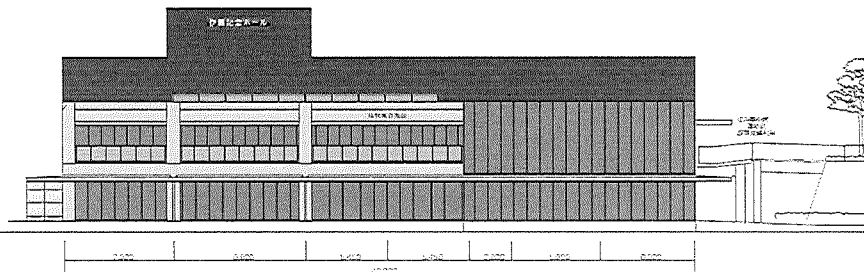
20

6.平面計画



21

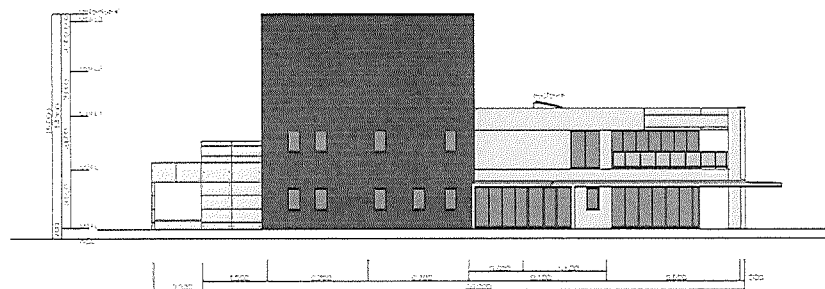
7.立面計画



北側立面図

22

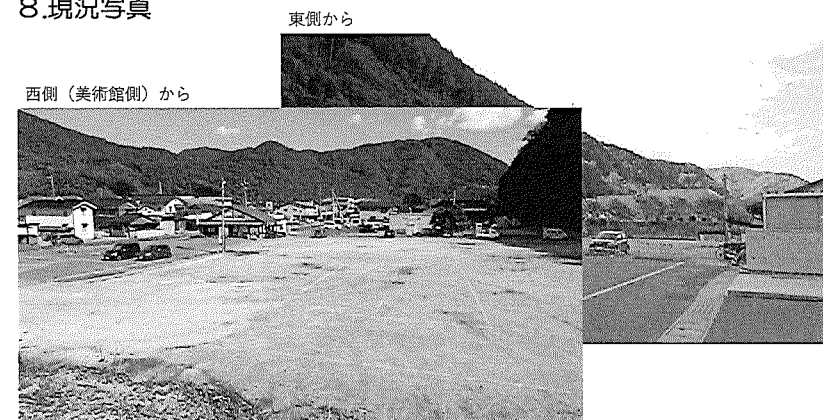
7.立面計画



東側立面図

23

8.現況写真



24

成羽こども園(仮称)について

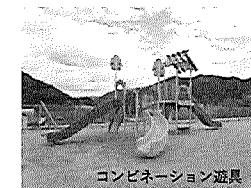


こども未来課

25

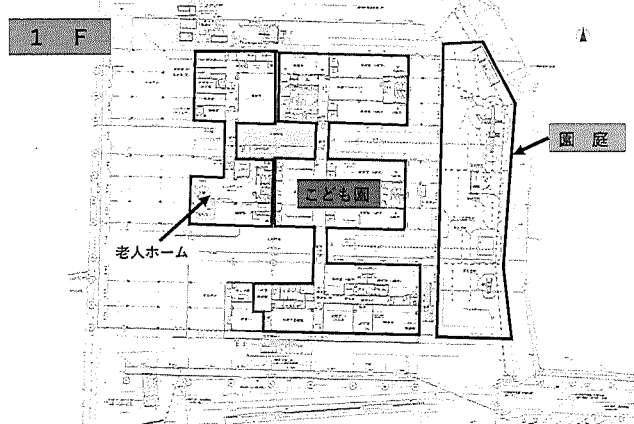
1.施設概要

- 施設名：高梁市立成羽こども園(仮称)
- 場所：高梁市成羽町成羽2251番地1
- 定員：120人
- 幼保連携型認定こども園（市内3園目）
- 市内2老人ホーム（長寿園、成羽川荘）と2保育園（鶴鳴保育園、成美保育園）との複合施設。
- 鉄筋コンクリート2階建て（1Fこども園、2F老人ホーム）
- 延床面積：こども園部分1,522㎡（全体5,018㎡）
- 開園：平成31年4月
- 工事費：総額22億6,350万円（内、こども園6億3,589万円）（見込）



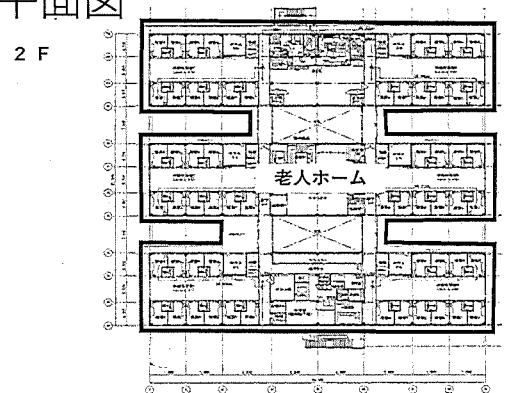
25

2.平面図

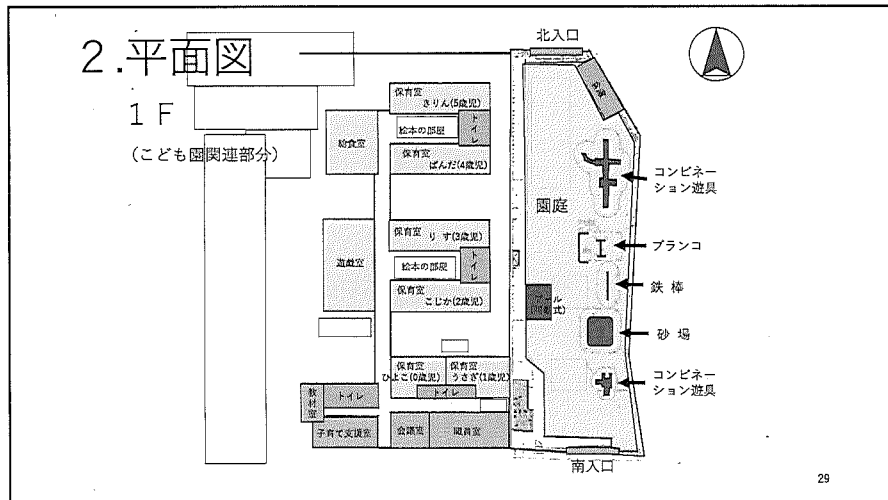


27

2.平面図



28



3. 成羽こども園(仮称)の特徴



- ① 養護老人ホームとの複合施設
- ② 幼保連携型の認定こども園
- ③ 多目的スペース（子育て支援室）の配備

30

3. 成羽こども園(仮称)の特徴

① 養護老人ホームとの複合施設

<統合するメリット>

養護老人ホーム2施設と認定こども園2施設の計4施設を1施設にすることにより、

1. 各施設に必要な設備が削減できる。
2. 初期投資とランニングコストの削減につながる。
3. 養護老人ホーム入居者と園児が身近に交流できたり、お互いの存在を感じることができることで、施設内での生活が充実する。

31

3. 成羽こども園(仮称)の特徴

② 幼保連携型の認定こども園

幼保連携型認定こども園の園児は、次の3つの認定区分に分けられます。

- ▶ 1号認定・・・幼稚園型（3～5歳児）
- ▶ 2号認定・・・保育園型（満3歳以上）
- ▶ 3号認定・・・保育園型（満3歳未満）

※教育のみを利用する子どもと、保育が必要な子どもとの両方が在籍しています。

32

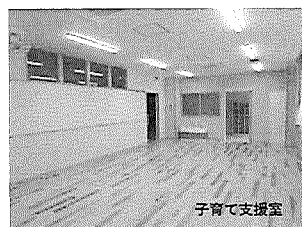
3.成羽こども園(仮称)の特徴

③多目的スペース(子育て支援室)の配備

『子育て支援』に関するものであれば、いろいろな形で活用できる部屋です。

例えば、

1. 地域の未就園児等も利用できます。
2. 子育て支援センターのサテライト広場として活用。
3. 子育てに関するサロンでの利用等

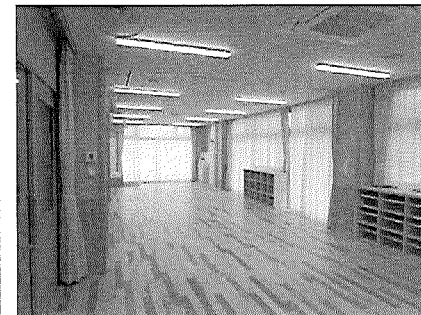


33

4.主な施設内写真(1)



保育室(0歳児用) ※1歳児の部屋もほぼ同じ形状



保育室(2歳児) ※3~5歳児もほぼ同じ形状

34

4.主な施設内写真(2)



トイレ(0、1歳児用)



絵本の部屋

35

4.主な施設内写真(3)



子育て支援室



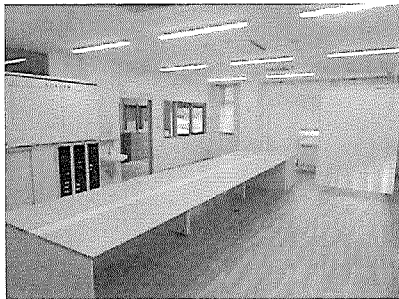
給食室

36

4.主な施設内写真（4）



遊戯室



職員室

37

4.主な施設内写真（5）



園庭



38

★こども園内の部屋や施設

- 保育室（0歳児～5歳児用）、トイレ
- 図書スペース（2か所）
- 遊戯室
- 子育て支援室
- 職員室（保健室を含む）
- 調理室
- 会議室、休憩室、教材室
- 園庭（コンビネーション、ブランコ、鉄棒等遊具設置）

39

5.今後のスケジュール（案）

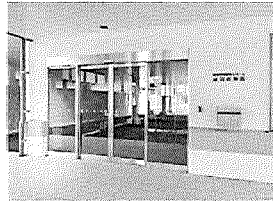
平成31年

- 1月末まで 備品購入
- 2月中旬 完成式、内覧会（老人ホーム、こども園）
- 3月下旬 慣らし保育
- 4月上旬 オープン式、入園式

40

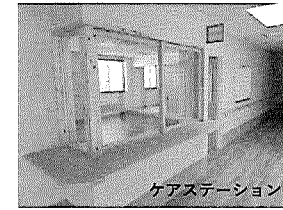
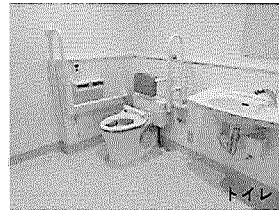
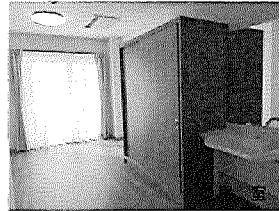
6.施設概要(養護老人ホーム)

- 施設名：成羽長寿園(仮称)
- 市内2老人ホーム(長寿園、成羽川荘)を統合
- 定員：60人(1ユニット10人×6ユニット)
- 主なもの：共同生活室、ケアステーション、浴室、食堂、集会室、調理室、医務室、静養室、霊安室 等
- 開所：平成31年2月(予定)



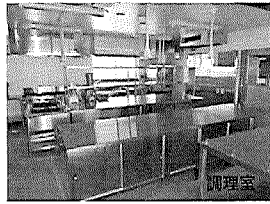
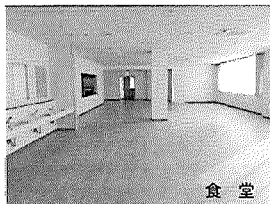
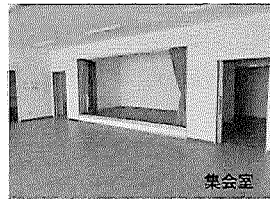
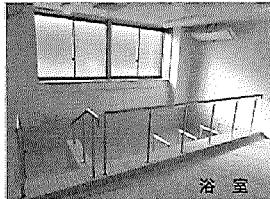
41

主な施設内写真(養護老人ホーム) その1



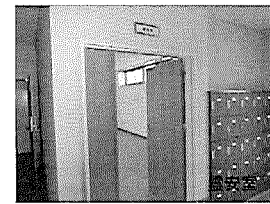
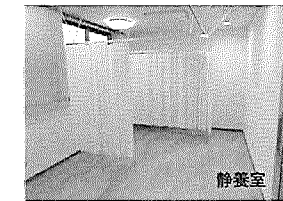
42

主な施設内写真(養護老人ホーム) その2



43

主な施設内写真(養護老人ホーム) その3



44